

## 事前質問票まとめ

## 資料2

資料	ページ	ご意見・ご質問内容	回答
資料1	1	5 回収状況の福祉関係事業者の有効回答率が53.5%となっており、市民活動団体の93.3%と比べて極めて低い数値となっていますが、何か、原因があるのでしょうか。(地域福祉計画はそれぞれ、福祉関係事業者が直接に関わる問題であるにもかかわらず、それだけ関心が低いということなのでしょう。)	関心の度合いについては測れませんが、前回よりも回答率は若干ながら上がっています。 (参考)前回は52.1%(12/23事業者中)
資料1	3	「追加編集案」によると年齢区分を世代ごとにまとめるとして例「若年、成年、中高年、高齢者」などとされていますが、具体的な年齢区分は、どのようにされますか。	(参考)宇治市健康づくり・食育推進計画より 妊娠出産期・乳幼児期→0～5歳 少年期→6～15歳 青年期→16～29歳 壮年前期→30～44歳 壮年後期→45～64歳 高齢期→65歳以上 (前回)10歳ごとの区分
資料1	3	平成21年度調査に比べると若い世代の回答率が低くなっていますが、それは、なぜなのでしょう。	3ページのグラフは、全回答数に占める年齢区分の割合を示しており、前回調査から10年が経過し、少子高齢化の進展等により年代構成が変化する中で、回答割合も変化したものと推測されますが、明確な理由は不明です。 なお、実際の送付数に対する回答数を元に、年齢区分ごとの回答率を表した図表を「資料2 別紙資料」として添付しています。
資料1	4	タイトル [職業別] → [職業と年齢]	クロス集計の内容が分かりやすいよう検討します。
資料1	5	タイトル [性・家族構成] → [性別と家族構成]	クロス集計の内容が分かりやすいよう検討します。
資料1	5	「追加編集案」によると「男女別比較削除」とされていますが、その理由は？(例えば、「ひとり暮らし女性」と「ひとり暮らし男性」を区分することは施策を考えていくうえで必要なのではないかと考えます。)	集計結果からは特別必要な情報は得られなかったと判断し、削除することとしました。
資料1	6、10、13	調査期間後においても新型コロナウイルスに関係する要因で回答状況が変わっていくことが見込まれることをいかに想定して反映すべきか、検討は必要ではないかと考えます。	今後第3期計画策定に向けて準備を進める中で検討する必要があると考えます。
資料1	7	小学校区ごとの調査対象者数にかなりばらつきがありますが、これは小学校区の人口におおむね比例させているのですか。	無作為抽出で対象者を出しているため、学区ごとに比例はしていません。

## 事前質問票まとめ

## 資料2

資料	ページ	ご意見・ご質問内容	回答
資料1	9	p9 「世帯構成別グラフ」として「単身世帯」「2世代世帯」「3世代世帯」とされていますが、「夫婦のみ」の世帯はどのような扱いになりますか。「単身世帯」という言い方と「ひとり暮らし」という表現と紛らわしくなりませんか。「年齢別家族構成も追加」されるということですが、グラフが見にくくなりませんか。	単身世帯と夫婦のみの世帯については、ご意見のとおり区分をする必要があると考えています。「年齢別家族構成」について世代別にするなど見やすさは重視したいと考えています。
資料1	13	p13 平成21年度調査と比較されていますが、質問内容が異なっており、単純に比較するのはどうかと思います。少なくとも調査内容が異なっていることの注釈が必要なのではないのでしょうか。これも「年齢別クロス追加」されることですが、グラフが見にくくなりませんか。加えて10-1も追加されると見にくくなるように思います。	注釈について、検討する。「年齢別クロス」について世代別にするなど見やすさは重視したいと考えています。
資料1	15	p15 これも「年齢別クロス追加」されるとグラフが見にくくなると思います。	「年齢別クロス」について世代別にするなど見やすさは重視したいと考えています。
資料1	19	p19 「dその他」と「eその他」の違いは何ですか。「その他( )」内に記載された内容のみ例示する」というのは、代表的と考える意見を記載するということでしょうか。	“d”と“e”については、その他に該当する回答が複数あった場合のために、もうけた回答枠であるため、特に違いはありません。例示については、代表的なものを記載する形を想定しています。
資料1	20	p20 「高齢者支援に関する活動」と「子育て支援に関する活動」の平成21年度調査のデータが逆になっていると思います。	平成21年度調査のデータについてご指摘のとおり、逆になっているため、訂正します。
資料1	20	「高齢者支援に関する活動」「子育て支援に関する活動」「障害児者支援に関する活動」の参加者のデータが少ない中で「年齢別クロス追加」「就労状況別クロス追加」してもあまり意味があるデータは得られないように思います。	参考程度かもしれませんが、参加していない人と参加している人で世代別に特徴があるのかどうかを分析したいと考えています。
資料1	20	また、「前回アンケートで「今後参加してみたい」と回答した数と今回の活動参加状況の比較」をすることでどのような意味を見出そうとするのでしょうか。	単純に、前回アンケートで参加してみたいと考えていた人の割合と比較することにより、2期計画の間に実際に参加にいたったかどうかの変化をお示ししようとしたものです。
資料1	23~26	p23~p26のグラフは各活動拠点の状況をよみとれるものになっており、グラフを削除する理由がわかりません。気になるのは、「無回答」が多く、実態を反映しているのかどうか、データとして使えるのかどうかの判断とします。	各活動ごとに分けたグラフではなく、ひとまとめにした「拠点ごとの比較ができるグラフ」に置き換えた方が見やすいと考えます。拠点ごとに各活動全体の利用状況の合計および割合を読み取れるグラフを想定しています。



## 事前質問票まとめ

## 資料2

資料	ページ	ご意見・ご質問内容	回答
資料1	31～32	p31～32「追加編集案」では、「年齢区分を世代ごとにまとめる」とされていますが、私は今のままでいいと思います。「就労状況別クロス追加」はグラフがわかりにくくなると思います。	他の委員からのご意見も踏まえて検討します。
資料1	34～35	p34～35「追加編集案」では、「活動分野別クロス追加」「年齢別クロス追加」とされていますが、私は今のままでいいと思います。	他の委員からのご意見も踏まえて検討します。
別冊	—	この資料は、今後、どのような取り扱いとなるのでしょうか。アンケートの回答者の肉声といってよい貴重な資料なので、これも今後の地域福祉計画の検討材料にすべきと考えます。もし、可能であれば「地域福祉活動で取り入れるべき視点」としてのご意見と「地域福祉に関する意見」を類型化して、整理し、今後、委員会に資料として提出していただきたいと考えます。	貴重なご意見であるため、今後の計画策定のための検討材料としていくことは必要と考えています。個人情報に関わる部分など公開が難しい部分が含まれるため、公開情報として取り扱えるかどうかについて慎重に検討すべきと考えています。各自由意見の類型化を含め、どのように調製するか現在検討中です。
別冊	—	感染症関連の記述だけを集約して、今回策定の特殊要因として記載してみてもいいかと思っています。現下の感染症対策による生きづらさ及び先が見えない中での行動変容とその対応が顕在化されて、今後の計画見直しの参考にできないかと考えます。	貴重なご意見であるため、今後の計画策定のための検討材料としていくことは必要と考えています。個人情報に関わる部分など公開が難しい部分が含まれるため、公開情報として取り扱えるかどうかについて慎重に検討すべきと考えています。各自由意見の類型化を含め、どのように調製するか現在検討中です。
その他	—	各町内会では防災についての取組みがされていますが、今必要なのは隣近所の声かけ運動が大切です。情報等が少ないのは残念です。	第3期計画策定の準備を進める中で、検討します。

# P.3 アンケートの回答率について

年齢比率 グラフ①（全回答数に対する年齢区分の割合）

	18~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上	合計
市全体割合	2.6%	6.2%	5.1%	5.3%	6.1%	7.8%	10.1%	8.5%	7.3%	6.3%	7.4%	9.6%	7.4%	5.2%	4.9%	100.0%
アンケート送付者割合	2.1%	5.9%	4.7%	4.4%	6.8%	8.2%	10.2%	8.1%	7.7%	6.9%	7.6%	10.7%	6.1%	5.6%	4.9%	100.0%
アンケート回答者割合	1.1%	3.5%	3.8%	3.3%	5.0%	7.2%	8.3%	8.8%	7.7%	8.0%	9.7%	13.6%	8.0%	6.2%	4.7%	100.0%

令和2年10月1日時点

アンケート対象者回答率 グラフ②（年齢区分ごとの実際の送付数に対する回答数の割合）

アンケート対象者	18~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上	合計
人数	63	178	141	133	203	245	305	244	232	208	227	322	183	169	147	3,000
回答数	19	58	64	55	83	120	138	147	128	133	162	226	133	103	78	1,647
回答率	30.2%	32.6%	45.4%	41.4%	40.9%	49.0%	45.2%	60.2%	55.2%	63.9%	71.4%	70.2%	72.7%	60.9%	53.1%	54.9%

無回答を除く

